令和８年度　　近畿情報高等専修学校　学校評価協議会

学校法人　東洋学園
近畿情報高等専修学校

報　告　書

学校法人東洋学園　近畿情報高等専修学校において、下記日時に「学校評価協議会」を開催いたしました。協議会では、意見交流を行い以下の意見と評価がありましたことを報告いたします。今後は、このご意見を受け止め、より良い学校運営と教育活動になりますよう改善に努めてまいります。

１　　目　　的　　・学校教育自己診断アンケート調査結果の客観性、透明性を図る。
・学校家庭地域が共通理解を持ちその連携協力により学校運営の改善にあたる。

２　　日　　時　　令和８年１０月６日（火）　１８：００～１９：００

３　　場　　所　　近畿情報高等専修学校　PC 教室

学校評価協議会委員名簿　(順不同)

職　　名	所　属
代表取締役社長	株式会社　三共プラス
学校長	近畿社会福祉専門学校
校　長	枚方市立渚西中学校
課　長	学校法人大阪国際学園本部事務局入試広報部
課　長	株式会社 JTB 大阪教育事業部　営業４課
会　長	近畿情報高等専修学校　同窓会

学校評価協議会会議報告

1　開　会　令和８年１０月６日（火）　１８時に開会しました。

2　校長挨拶

　　開会の挨拶を本校校長　小寺　秀治が行いました。

3　学校評価協議会の役割と運営について　副校長　山田より

　　学校評価協議会の役割と運営についての説明を行いました。

4　学校関係者及び学校評価協議委員の紹介　副校長　山田より

　　本校関係者６名及び学校評価協議委員の紹介を行いました。

5　学校評価協議会

議案１　本年度の取り組みについて　教頭　西垣より

学校行事への取り組み動画を視聴する。

令和９年度からの教育課程変更予定。

生徒の学力向上に向けて、土曜講座の充実（テキストに「マナトレ」を活用）

校舎内のリノベーション実施【図書室改装、第２コンピュータ室の改装、売店・休憩室改装、女子更衣室改装、校舎回り外灯、駐輪場舗装、体育館舞台上デジタルサイネージ設置、各教室鍵を新しく交換する。など】

小論文講座の開講（２・３年の生徒が受講）

教員の育成に向けて、授業力向上委員会の活性化、新任・若手教員研修の定例化と人材育成研修の充実、農業実習体験実施、心の豊かさを育む取り組み、クラブ活動の充実、修学旅行では、北海道２泊・TDR１泊の３泊４日で実施した。

議案２　生徒の状況について　各部長より

教務部長　鈴木、生徒指導部長　川田、進路指導部長　古賀が令和７年度の各部の報告を行いました。

議案３　令和７年度学校教育自己診断アンケート調査結果について

【意見交流】

［生徒アンケート調査結果について］

・生活指導面での生徒の理解・評価は概ね良好のようで安心しました。（項目 12~16）。ボウリング大会や文化祭、修学旅行が依然、高い評価なのは嬉しいですね。（項目 22~24）。もっと興味ある行事を増やしてほしいとの要望も高く、正に「モノ」から「コト（思い出）」世代の特徴ですね。（項目 26）生徒会・クラブ活動への積極的な取り組み意識が向上していることは嬉しい限りです。（項目 28）

・「課外活動・行事」肯定率が 80%~90%と一般的な 70%~80%よりも高く、学校の特色（№37）の高評価にもつながっている。探究学習行事を拡充しても良いと感じる。「校則/決まり」など、決められた事を守る意識は高いものの、自発性がやや低い。海外研修（ホームステイ）の拡充で更に伸ばすことができる。

・全体の分類から高い評価を得られている。「学校生活・授業」「生活指導」「進路指導」ともに高い評価が得られている。これらの評価から生徒の満足度が高いことがわかる。

・全体的に高評価なのは、先生方の努力が伺えます。ただ、昨年度まで、C の項目で 20%、D の項目で 10%を超えている項目が出てきているのが気になりました。
・今の社会では、資格が何かと必要となっている時代で、学校が協力的だと感じているのが 70%以上になっているのが良い傾向だと思う。

［教職員アンケート調査結果について］

・教育課程に関しての話し合いは頻度も高く、充実しておられるようですが、学習指導計画についての各教科での話し合いは少し不足しているように思われる。（項目 1・7）施設・設備の整備や個人情報管理システムの確立に関しては、かなり評価が高くなっているのは頼もしいですね。
・学校の特色が表れており、コンピュータ・設備に加えそれを活用した個人情報保護の管理も評価が高く、保護者が安心して預ける事ができる環境がある。しかしながら、「体験学習やボランティア活動の活発」（項目 32）の否定回答 46.43%と高いことや、項目 11 及び項目 27 の総合的探究の行事がやや少ない可能性がある。
・各教職員が主体的に教育的指導を行っている。カウンセリングを取り入れた生徒指導を実践している。生徒が主体的に学校活動に参加できるように指導されている。
・ボランティア等に対しての認識（意識）をもう少し「そう思う」が増えると、コミュニケーション能力が上昇につながるのではと思います。

［保護者アンケート調査結果について］

・生徒の間違った行動に対する先生方の厳しい指導については評価が高いようです。（項目 9）学校行事への参加の工夫についても高評価になっていることは嬉しいことです。（項目 16）生徒の個人情報守秘に関しても、学校側の管理システムや活動は十分に評価されているようです。（項目 28）
・項目 28、8 が高く最近の個人情報やプライバシーの問題に対する取り組み姿勢や一人一人に対する保護者対応の丁寧さが、安心を与えていると思われる。一方で、項目 26 や 30 にも否定的評価が 25%~30%と比較的高くなっており、日々の教育活動及び学校現場の様子を細かく発信する対策が必要。
・評価の公正性に関する満足度が高い。規律正しい生徒等に対する評価が高い。きめ細かい進路指導への評価が高い。
・全体として高評価なのは、先生方が保護者とのコミュニケーションも大事にされていることがとても感じられます。

【意見交流総括】

・概ね肯定的な評価を得られている。AI が驚くべき進歩を遂げています。何でもかんでも AI に質問して、それをそのまま受け入れる（鵜呑みにしている）。その AI の回答もほぼ間違いないという状況で、素晴らしい手段ながら大いなる危機感を持つ。AI と教育のかかわりについて一層のやり方を検討する必要があるように思われる。
・学校と近隣住民との問題が取り上げられることも少なくなく、コミュニケーションをとりつつ問題解決を図る。
・生徒へのいろいろな行事（体験）などの課外活動を増やし、個人の経験値を増やすと共に、団体行動での学び・友人との思い出づくりにも役立つと思います。
・高大連携の必要性。外国からの留学生との交流を持つことで積極的なコミュニケーション能

力の向上が計られると思われる。また、地域との連携や大学や短大等での連携する機会を増やすことで、自分から発信する術を身につけようとするのではないかと思う。

・生徒、保護者、先生の各立場の思いを反映したアンケートについて、外部の方の意見を聞く機会は非常に有意義ではないかと思います。
・学校と保護者や地域の人々との連携に対する保護者の評価が高い。
・教育相談に関する項目に生徒、保護者の満足度が高い。また、いじめに対する対応についても生徒、保護者の満足度が高い。
・保護者の意見の中で、学校に対する期待度も高く、その結果、それらに対する評価が高くなっている項目も多い。
・どんどん資格取得に向けた取り組み、発信を行ってほしい。

【校長閉会挨拶】

保護者アンケートからは満足度は感じられる。グラフ等を活用して前年度比を比較できるよう課題点をみつけ目標をもってわかりやすく資料作成できればと思う。

生徒の安心安全を求め、自発性を求め自己肯定感（非認知能力）を養い自信を持たせることが必要である。

このような教育活動を実践していくなかで具体的な目標を提示し、本日頂いたご意見を受け止め、本校の努力目標として取り組んでまいります。

本日は誠にありがとうございました。